

## SNS型投資・ロマンス詐欺の未然防止事例(令和6年分)

被害件数 (既達)	50件	金額	353,511,159 円
--------------	-----	----	---------------

防止件数	21件	金額	96,449,000 円
------	-----	----	--------------

	12月分	累計	
金融機関による防止	1件	16件	95,190,000 円
コンビニエンスストアによる防止	1件	2件	350,000 円
その他の防止	0件	3件	909,000 円

※色つきのセルが令和6年12月分の未然防止

未然防止年月日	管轄警察署 (防止場所)			未然防止金融機関等		窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	未然防止者	被害者		概要	主な着眼点	
	年	月	日	種別	金融機関等					性別	年齢			
1	R6	1	15	釜石 (釜石市)	地方銀行	岩手銀行	ATM	投資	200,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで「森永卓郎」を名乗る被疑者から金への投資を勧められ、被疑者に指示された口座にお金を振り込もうとしたが、口座が凍結されており送金できなかったため、再度指示された口座に送金するべく銀行に赴いた。 対応した職員は、一度凍結口座に送金しようとした被害者が再度来行したことから、ATMを操作している被害者に声をかけ、詐欺の可能性を指摘するとともに、警察への相談を促して、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
2	R6	1	26	宮古 (宮古市)	地方銀行	岩手銀行	窓口	投資	2,000,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで「森永卓郎」を名乗る被疑者から金への投資を勧められ、被疑者に指示された口座にお金を振り込もうとした。 対応した職員は、被害者が振り込もうとした口座の名義人が異なっていたため、事情を尋ねたところ、上記経緯を話したことから、詐欺の可能性を指摘するとともに、警察へ通報して、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
3	R6	1	27	盛岡東 (盛岡市)	信用金庫	盛岡信用金庫	窓口	投資	4,000,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、ネット広告からつながったLINEグループで「村上世彰」を名乗る被疑者から投資を勧められ、被疑者に指示された口座にお金を振り込もうとした。 対応した職員は、警察からの指導に基づいて、被害者に声をかけるとともに、警察官の臨場を要請し、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
4	R6	3	1	久慈 (洋野町)	地方銀行	岩手銀行	窓口	投資	5,000,000	金融機関 職員	男	70歳代	被害者は、ネット広告からつながったLINEグループで「木野内栄治」を名乗る被疑者から投資を勧められ、被疑者に指示された口座に何度か送金したが、その後、利益を出金するためには税金の支払いが必要と言われ、左記銀行に赴き、500万円の融資を受けようとした。 対応した職員は、被害者に融資理由を尋ねたところ、上記理由を説明したことから、詐欺被害を疑い、警察へ通報して、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
5	R6	3	2	二戸 (二戸市)	郵便局 ゆうちょ銀行	郵便局 ゆうちょ銀行	窓口	投資	5,000,000	金融機関 職員	男	40歳代	被害者は、SNSで知り合った被疑者から株の斡旋を行っているLINEグループへの加入を勧められた後、そのグループ内で「新規公開株を購入できる権利に抽選した。」などと騙され、被疑者に指示された口座にお金を振り込もうとした。 対応した職員は、警察の指導に基づいて被害者に送金理由を尋ねたところ、被害者の回答が曖昧だったことから詐欺被害を疑い、送金を断った上、警察への情報提供を行い、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
6	R6	4	4	盛岡東 (盛岡市)	地方銀行	岩手銀行	窓口	投資	500,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで突然友達登録になった被疑者から投資を勧められ、言われるがままに、被疑者に指示された口座に送金しようとしたが、送金ができなかったため、数日後に再度送金を試みるべく、左記銀行に赴いた。 対応した職員は、凍結口座への送金を試みた者として把握していた被害者が来行したため、詐欺の可能性のあることを指摘した上で、警察への相談を促して、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
7	R6	5	12	一関 (一関市)	その他	その他→詳細を支店名欄に	その他	ロマンス	50,000	警察官	男	60歳代	被害者は、SNSでタレントの「筑美和子」をかたる被疑者にだまされ、5万円分の電子ギフト券を送るように頼まれたため、近所のコンビニに赴き、電子ギフト券の購入をしようとした。 その際、たまたまコンビニに居合わせた非番の警察官が、高齢の被害者が電子ギフト券を購入しようとしている様子を見かけたため、詐欺の可能性を疑い、声掛けを実施し、詐欺であることを看破して、被害を未然に防止した。	その他の着眼点
8	R6	5	16	盛岡西 (盛岡市)	その他	その他→詳細を支店名欄に	窓口	ロマンス	800,000	警備員	女	70歳代	被害者は、SNSでピアニストの「角野隼人」を名乗る被疑者にだまされ、荷物の配達料名目で、80万円分の電子ギフト券を送るように指示され、大型ショッピングセンターに赴き、30万円分の電子ギフト券を購入した。 その際、電子ギフト券を購入する様子を目撃していた警備員が詐欺を疑い、別件事案で臨場していた警察官にその旨届出し、被害を未然に防止した。	高額又は複数回の電子マネー購入

未然防止年月日	管轄警察署 (防止場所)			未然防止金融機関等		窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	未然防止者	被害者		概要	主な着眼点	
	年	月	日	種別	金融機関等					性別	年齢			
9	R6	5	22	北上 (北上市)	郵便局 ゆう ちょ銀行	郵便局 ゆうちょ銀行	窓口	投資	67,400,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで宇宙飛行士の「土井隆雄」を名乗る被疑者に「酸素濃度が下がってしまい緊急着陸しなければならない。」などとだまされ、言われるがままに、複数回に渡って被疑者に指示された口座に送金するため、左記銀行に赴いた。 1度目の送金は被害者が嘘の理由を話したために阻止に至らなかったが、2度目の送金の際に対応した店員が、送金額が高額であることから詐欺を疑い、送金手続きを阻止し、警察官の臨場を要請した上、1度目の送金についても早急な組戻し措置を実施し、被害を未然に防止した。	高額な振込 (引出)
10	R6	6	28	久慈 (洋野町)	地方銀行	岩手銀行	窓口	ロマンス	640,000	金融機関 職員	男	50歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人女性を名乗る被疑者に騙されて株式への投資名目で、複数回に渡って被疑者に指示された口座に送金し、お金を騙し取られた上、さらに利益を出金するためには手数料が必要と騙され、左記銀行に開設した口座から指定された口座に左記金額を送金した。 しかし、被害者が送金した口座が凍結口座だったため、左記銀行において詐欺を疑い、被害者から事情を聞いたところ、上記の事情を説明したことから、詐欺被害に遭っている可能性を認め、警察に通報して、被害を未然に防止した。	振込先が不 審口座と判 明
11	R6	7	1	盛岡西 (盛岡市)	地方銀行	岩手銀行	窓口	ロマンス	710,000	金融機関 職員	女	60歳代	被害者は、SNSで知り合った日本人男性を名乗る被疑者に騙されて帰国費用名目で、被疑者に指示された口座に左記金額を送金した。 しかし、被害者が送金した口座が凍結口座だったため、左記銀行において詐欺を疑い、被害者から事情を聞いたところ、上記の事情を説明したことから、詐欺被害に遭っている可能性を認め、警察に通報して、被害を未然に防止した。	振込先が不 審口座と判 明
12	R6	9	2	一関 (一関市)	地方銀行	岩手銀行	窓口	ロマンス	500,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで知り合ったアメリカ人宇宙飛行士を名乗る被疑者から「新しい星を見つけたので、NASAから懸賞金がもらえる。」「懸賞金を小包で送るが、受取りには50万円を送ってほしい」などとだまされ、指示された口座に送金するため、左記銀行に赴いた。 対応した職員は、高額な振込だったため、警察からの指導に基づいて、被害者に声をかけるとともに、警察官の臨場を要請し、被害を未然に防止した。	高額な振込 (引出)
13	R6	9	5	千厩 (一関市)	郵便局 ゆう ちょ銀行	ゆうちょ銀行	窓口	ロマンス	305,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人の男性兵士を名乗る被疑者に、「戦地から逃亡するために資金が必要だ。」などとだまされ、被疑者に指示された口座に送金するため、左記銀行に赴いた。 対応した職員は、高額な振込だったため、警察からの指導に基づいて、被害者に声をかけたところ、被害者が立ち去ったが、即座に警察へ情報提供したことにより、被害を未然に防止した。	高額な振込 (引出)
14	R6	9	6	千厩 (一関市)	コンビニ	ローソン	窓口	ロマンス	300,000	コンビニ店 員	女	70歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人の男性兵士を名乗る被疑者に、「戦地から逃亡するために資金が必要だ。電子ギフト券で支払ってほしい。」などとだまされ、電子ギフト券を購入するため、左記コンビニに赴いた。 対応した店員は、高齢者による高額な電子ギフト券の購入だったため、詐欺を疑い、販売を断った上、被害者に声をかけたところ、被害者が立ち去ったが、即座に警察へ情報提供したことにより、被害を未然に防止した。	高額又は複 数回の電子 マネー購入
15	R6	9	20	花巻 (花巻市)	地方銀行	岩手銀行	窓口	ロマンス	1,435,000	金融機関 職員	女	70歳代	被害者は、SNSで知り合ったWHOの職員を名乗る被疑者に、「機密情報が入った荷物を送りたいが税関で止まっている。違約金を立て替えてほしい。」などとだまされ、被疑者に指示された口座に送金するため、左記銀行に赴いた。 対応した職員は、高額な振込だったため、警察からの指導に基づいて、被害者に声をかけるとともに、警察官の臨場を要請し、被害を未然に防止した。	高額な振込 (引出)
16	R6	10	8	遠野 (遠野市)	郵便局 ゆう ちょ銀行	郵便局 ゆうちょ銀行	窓口	ロマンス	1,000,000	金融機関 職員	男	70歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人女性を名乗る被疑者から投資を持ち掛けられ、複数回に渡って被疑者に指示された口座に送金し、お金を騙し取られた上、さらにマネーロンダリングの審査のための保証金が必要と騙され、左記郵便局に赴き、左記金額を送金しようとした。 対応した局員は、これまで被疑者が複数回に渡って高額な振込をしていたことで詐欺を疑っていたため、来店した被害者から事情を聞いたところ、上記の事情を説明したことから、詐欺被害に遭っている可能性を認め、警察に通報して、更なる被害を未然に防止した。	高額な振込 (引出)
17	R6	11	7	宮古 (宮古市)	地方銀行	東北銀行	窓口	ロマンス	2,000,000	金融機関 職員	男	50歳代	被害者は、SNSで知り合った日本女性を名乗る被疑者からワインの転売による副業を持ち掛けられ、被疑者に指示された口座に左記金額を送金するべく、左記銀行に赴き、フリーローンによる融資を申し出た。 対応した職員は、被害者が融資理由として上記の事情を説明したほか、焦った様子で融資を催促してくる様子から、詐欺被害に遭っている可能性を認め、警察に情報提供し、被害を未然に防止した。	落ち着き がない等、態 度が不審

未然防止年月日	管轄警察署 (防止場所)			未然防止金融機関等		窓口 ATM	手口	要求金額 (円)	未然防止者	被害者		概要	主な着眼点	
	年	月	日	種別	金融機関等					性別	年齢			
18	R6	11	12	北上 (北上市)	その他	スーパーマーケット(イオン銀行以外)	ATM	ロマンス	59,000	警備員	男	50歳代	被害者は、SNSで知り合った女性から「お金を振り込んでもらえれば増やして返す。」などという儲け話を持ち掛けられ、被害者に指示された口座に送金するべく、左記店舗のATMに赴いたが、ATMの操作方法が分からなかったため、巡回警戒により立ち寄っていた警備員に声を掛けた。 対応した警備員は、被害者の言動から即座に詐欺を疑い、上司に速報して警察の臨場を要請した上、被害者に詐欺の可能性を指摘しながら、ATM操作を中止するように説得し、被害を未然に防止した。	ATMに不慣れ
19	R6	11	27	盛岡西 (滝沢市)	地方銀行	北日本銀行	その他	ロマンス	4,000,000	金融機関職員	女	50歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人男性から「荷物が税関で止められているためにお金が必要だ。」などと騙され、複数回に渡って被害者に指示された口座に送金した。 左記銀行の職員は、預金口座のモニタリング結果から詐欺の可能性を疑い、被害者へ事情を確認したところ、被害者は詐欺を否定し、警察への情報提供を拒んだ状況であった。 しかし、被害者の説明状況から詐欺被害に遭っている可能性が高いと判断し、銀行本部を介して警察へ情報提供し、更なる詐欺被害を防止した。	その他の着眼点
20	R6	12	17	花巻 (花巻市)	コンビニ	ファミリーマート	窓口	ロマンス	50,000	コンビニ店員	女	70歳代	被害者は、SNSでアイドルを名乗る被疑者と知り合い、「VIP会員になるためには電子ギフトカードでの支払いが必要だ。」などと騙され、電子ギフト券を購入するべくコンビニに行った。 対応した店員は、高齢者による電子ギフト券の購入のため不審に感じ、経緯を尋ねたところ、被害者が上記経緯を説明したことから詐欺を疑い、警察へ通報して被害を未然に防止した。	高額又は複数回の電子マネー購入
21	R6	12	23	盛岡西 (滝沢市)	郵便局、ゆうちょ銀行	郵便局、ゆうちょ銀行	窓口	ロマンス	500,000	金融機関職員	男	60歳代	被害者は、SNSで知り合った外国人女性から「ワインを買えば利益が出る。」などという儲け話を持ち掛けられ、被害者に指示された口座に送金するべく、左記郵便局に赴き、窓口で手続きを行おうとした。 対応した店員は送金額が高額だったため、送金理由を尋ねたところ、被害者が上記経緯を説明したことから詐欺を疑い、警察の臨場を要請し、詐欺の可能性を指摘した。 被害者は詐欺ではないと申立て、送金をせずに警察官が臨場する前に立ち去ってしまったため、店員は本社と協議した上で、警察に情報提供し、被害を未然に防止した。	高額な振込(引出)